

A

a, an

一つのまたは一人のの意味の**不定冠詞**である。

(1) 初めて話題とした**普通名詞**の単数形には、不定冠詞 a または an をその前につける。同一の名詞を話題とすることが明確であれば、次からは**定冠詞** the をつける [☞ the (1)].

▶ When white light is passed through a substance, light of certain wavelengths may be absorbed by the substance.

(2) その種類全体に通じる一般的なことを述べるときに、…**というものの**意味で、a, an を用いる。

▶ A rate law is the empirically determined relation between the rate of a reaction and the concentrations of the species that occur in the overall chemical reaction.

同じ目的で、the をつけた単数形、the をつけない複数形が用いられる [☞ the (3)].

(3) 集合体を1単位として見る**集合名詞**にも、a をつける。一つの集団と見なすときには単数形として扱い、集団を構成する個々を意味するときには複数形として扱う [☞ majority, series, variety].

(4) **不可算名詞**である**物質名詞**と**抽象名詞**には、一つを意味する不定冠詞はつけない。なお、一般的なことを述べるときに、これらには定冠詞もつけない [☞ the (4)].

(5) 子音の前では a, 母音の前では an を用いる。一般に略語は個々の文字を発音するので、その最初の文字が母音で発音される場合には an をつける。

a uranium complex

an hour

a nuclear magnetic resonance spectrometer

an NMR spectrometer

an yttrium compound

(6) **元素記号**の発音。

(a) 元素記号が元素を表す場合には、その元素名として読む。その発音によって、a または an を選ぶ。

a Au wire (a gold wire と読む)